株式会社サカイホールディングス
第30期 決算説明資料

2020年11月16日
証券コード：9446

【第30期決算説明会開催見合わせについて】

　新型コロナウイルス感染症により、影響を受けられた皆様におかれましては、心より、お見舞いを申し上げます。
　さて、当社は例年第2四半期決算発表後（5月中旬）と本決算発表後（11月中旬）に決算説明会を開催しておりますが、全国を対象とした新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、今回の決算説明会の開催を見合わせることと致しました。本資料が当社の業績をご理解して頂く一助になれば幸いに存じます。
　最後に、一日でも早い新型コロナウイルス感染症拡大の収束をお祈り申し上げます。

事業領域

サカイホールディングスグループ

SAKAI Holdings SOLAR system

再生可能エネルギー事業

モバイル事業	保険代理店事業	葬祭事業（ティアFC）	不動産賃貸・管理事業	ビジネスソリューション事業
株式会社エスケーアイ	Central Partners 株式会社セントラルパートナーズ	エスケーアイマネージメント株式会社	エスケーアイ開発株式会社	Ski Frontier

新型コロナウイルス感染症対策

お客様への安全なサービスの提供とグループ会社全ての従業員および
関係皆様の安全確保のために対策を実施

〈グループ全社の主な取り組み〉

- テレワーク実施（最大7割）、時差出勤制度、
  臨時休暇取得の促進等の勤務の配慮
- 出張の禁止、イベント・セミナー等への参加禁止
- 会議、商談、採用活動、研修のWeb化
- マスク着用、手洗い・アルコール消毒、
  定期換気、専用機材による空間除菌の実施

など

〈各営業所の主な取り組み〉

- アルコールによる予防清掃の実施
- お客様との一定距離の確保
- 営業時間の短縮、シフト調整により過密防止
- 営業施設における換気の徹底

など

連結業績

（2019年10月1日～2020年9月30日）

連結業績

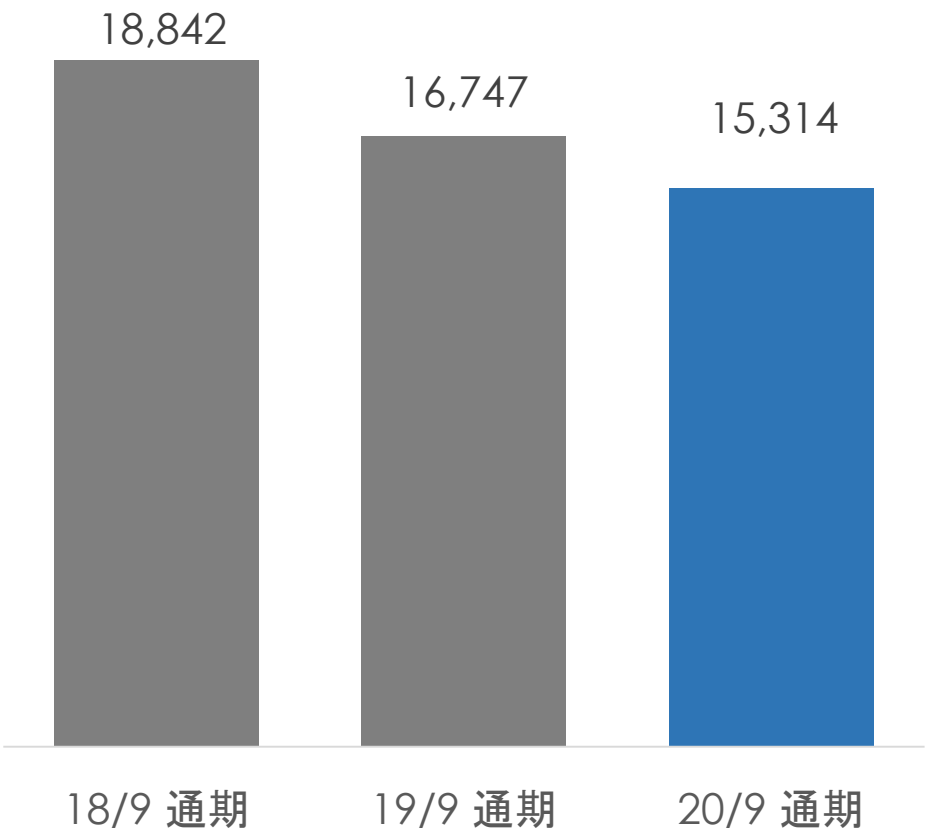
単位：百万円

	19/9 通期	20/9 通期	増減金額	増減比率	特記事項
売上高	16,747	15,314	△1,433	△8.6%	モバイル事業においてショップ数が減少した為、販売台数が減少。（前期比13.7%減）
売上総利益	5,786	6,224	+437	+7.6%	売上総利益率の高い再生可能エネルギー事業における売上増。（前期比25.8%増）また、モバイル事業における通信事業者からの支援金等の増加。
営業利益	981	1,504	+522	+53.2%	上記に加え、ショップ数減少による販管費の微減。（前期比1.8%減）
経常利益	787	1,337	+549	+69.8%	同　上
親会社株主に帰属する当期純利益	367	770	+402	+109.4%	親会社及び100%子会社での税引前当期純利益の増加に比例して増加。

※2020年9月期の各利益（売上高を除く）については、2010年9月期を大幅に更新する最高益となりました。

売上高

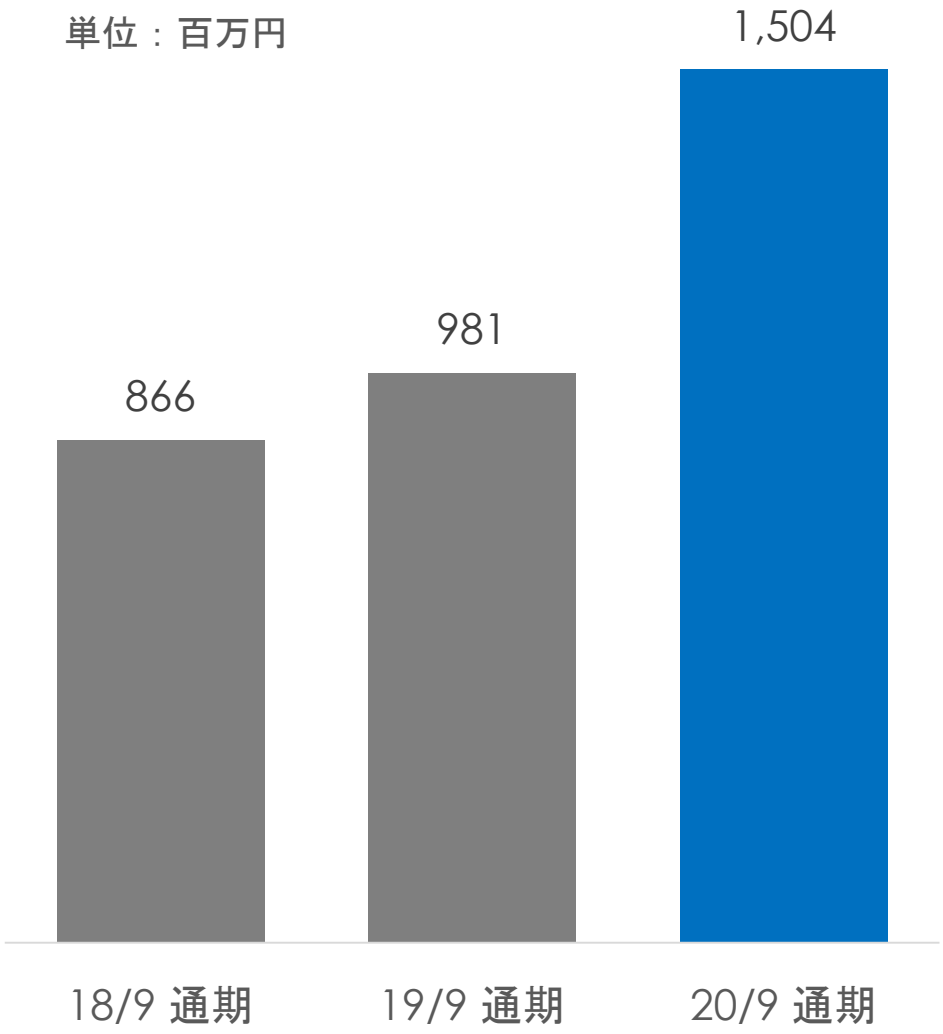
単位：百万円



前期比

8.6%減

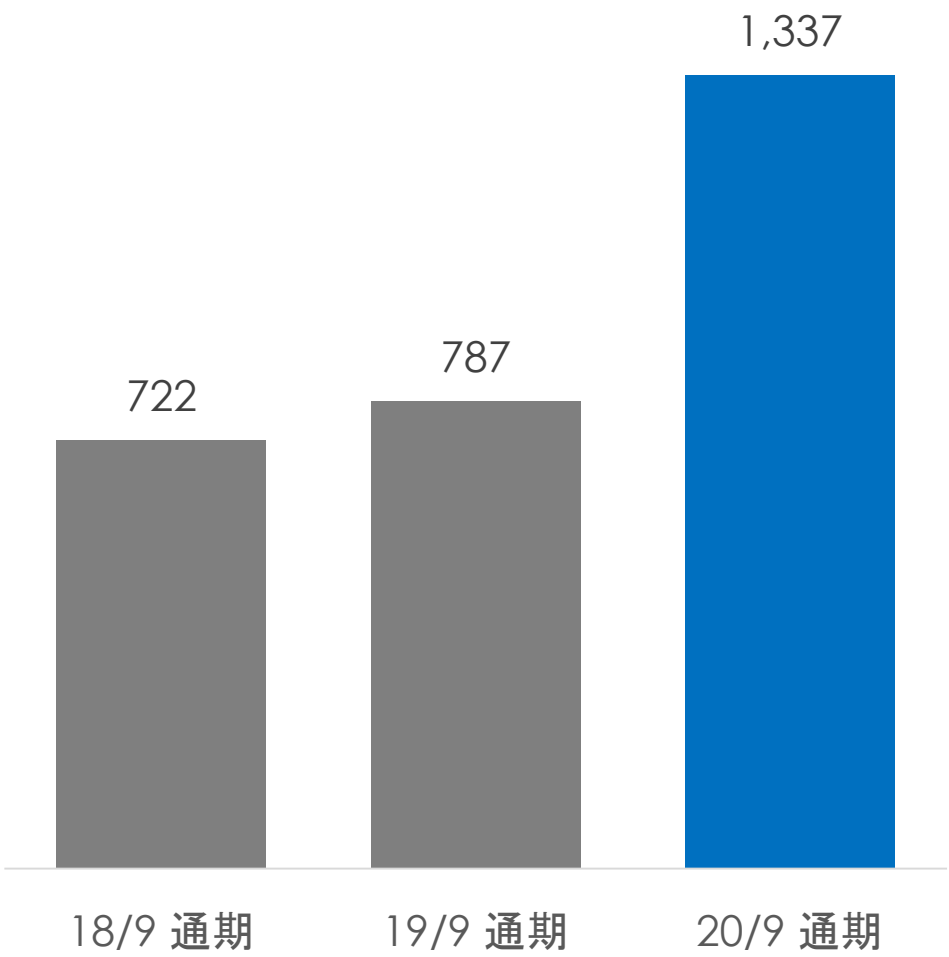
営業利益



前期比
53.2%増
過去最高

経常利益

単位：百万円



前期比

69.8%増

過去最高

業績達成率

単位：百万円

	20/9 通期 実績	20/9 通期 計画	20/9 通期 達成率
売上高	15,314	16,604	92.2%
営業利益	1,504	927	162.3%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	770	364	211.6%

キャッシュフロー計算書

単位：百万円

	18/9 通期	19/9 通期	20/9 通期
営業活動による キャッシュフロー	1,941	855	2,699
投資活動による キャッシュフロー	△2,311	△2,655	△2,857
財務活動による キャッシュフロー	1,889	404	849
為替換算差額	0	0	0
現金及び 現金同等物の増減額	1,519	△1,396	691
期首残高	4,050	5,570	4,174
期末残高	5,570	4,174	4,879

事業別連結売上

単位：百万円

	19/9 通期	20/9 通期	増減金額	増減比率
再生可能エネルギー事業	1,783	2,243	+460	+25.8%
移動体通信事業	13,066	11,082	△1,983	△15.2%
保険事業	1,148	1,000	△148	△12.9%
葬祭事業	683	821	+138	+20.2%
不動産事業 ※1	87	72	△15	△17.1%
ビジネスソリューション事業※2	―	109	―	―

※1. 不動産事業は内部取引を含みます。
※2. 第1四半期連結会計期間からエスケーアイフロンティア株式会社を連結の範囲に含めたことにより、「ビジネスソリューション事業」を報告セグメントに追加しています。

事業別連結営業利益

単位：百万円

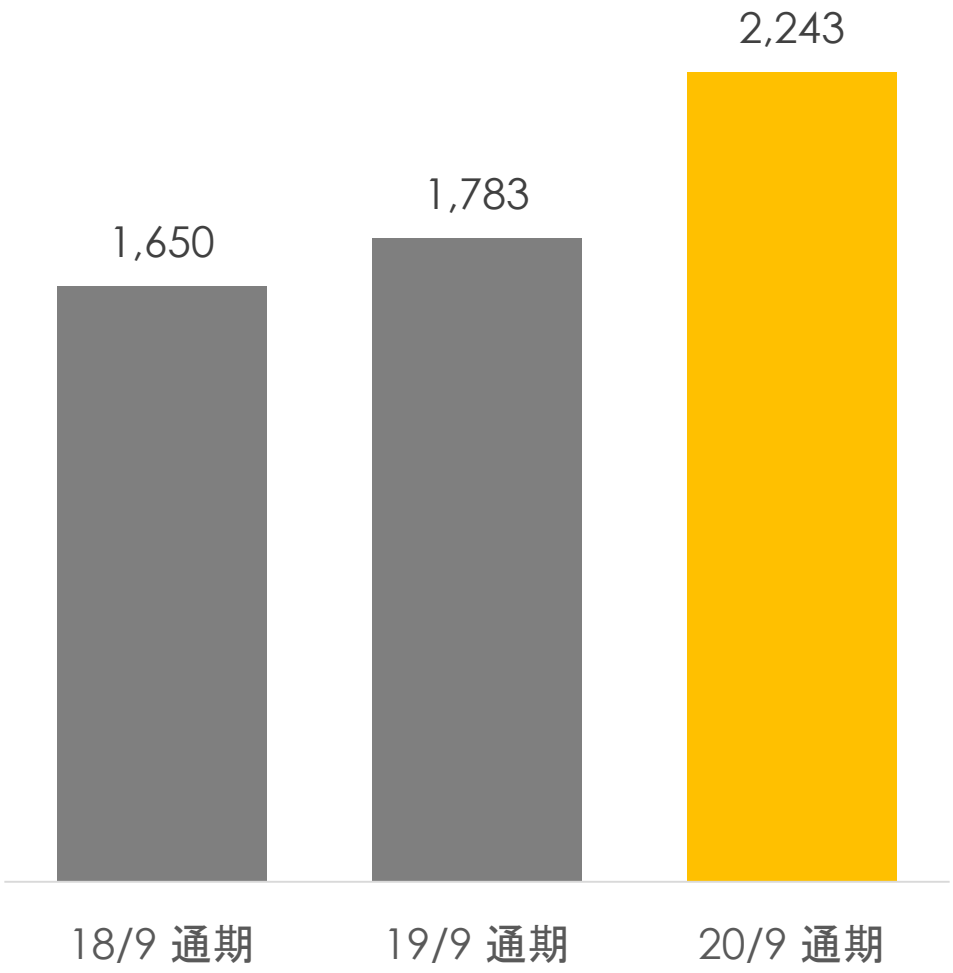
	19/9 通期	20/9 通期	備考
再生可能エネルギー事業	874	1,041	前々期の期中に売電開始した4ヶ所の発電所がフル稼働、また前期6月30日に取得した3ヶ所の発電所が売電開始し業績に寄与。
移動体通信事業	639	1,083	高レベルのショップ評価並びにオーナー評価を通期に渡り継続したため、通信事業者からの受取手数料が増大。
保険事業	100	15	第2四半期迄は、かんぽ生命の諸問題の影響から成約率・継続率が低下したため減益。第4四半期以降は回復し順調に推移。
葬祭事業	27	11	2会館の新設と1会館の譲受によるコスト増の他、新型コロナウイルス感染症拡大による参列者減少に伴う葬儀単価の低下により減益。
不動産事業	23	10	立体駐車場の近隣店舗が新型コロナウイルス感染症拡大防止のため時短営業等を行ったことによる、駐車場の稼働率低下により減益。
ビジネスソリューション事業※	―	△11	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から第3四半期に営業活動を自粛したことで獲得が大幅に減少。ただし第4四半期以降は回復。
セグメント利益調整額	△684	△646	セグメント利益調整額には、セグメント間取引消去の他、各報告セグメントに未配分の全社費用が含まれます。

※ 第1四半期連結会計期間からエスケーアイフロンティア株式会社を連結の範囲に含めたことにより、「ビジネスソリューション事業」を報告セグメントに追加しています。

SAKAI
Holdings
SOLAR
system

総売電金額

単位：百万円



前期比

25.8%増

※前々期の期中に売電開始した4ヶ所の発電所（約10.7MW）がフル稼働、新たに第3四半期以降に3ヶ所の発電所（約4.7MW）が稼働し売上に寄与。

新たな発電所

再生可能エネルギー事業の第13号～第15号となる
3発電所を事業譲受により取得

①仙台青葉発電所
2020年6月30日売電開始

発電規模：約1.5MW
売電単価：36円

②茨城牛久発電所
2020年6月30日売電開始

発電規模：約1.5MW
売電単価：36円

③千葉香取発電所
2020年6月30日売電開始

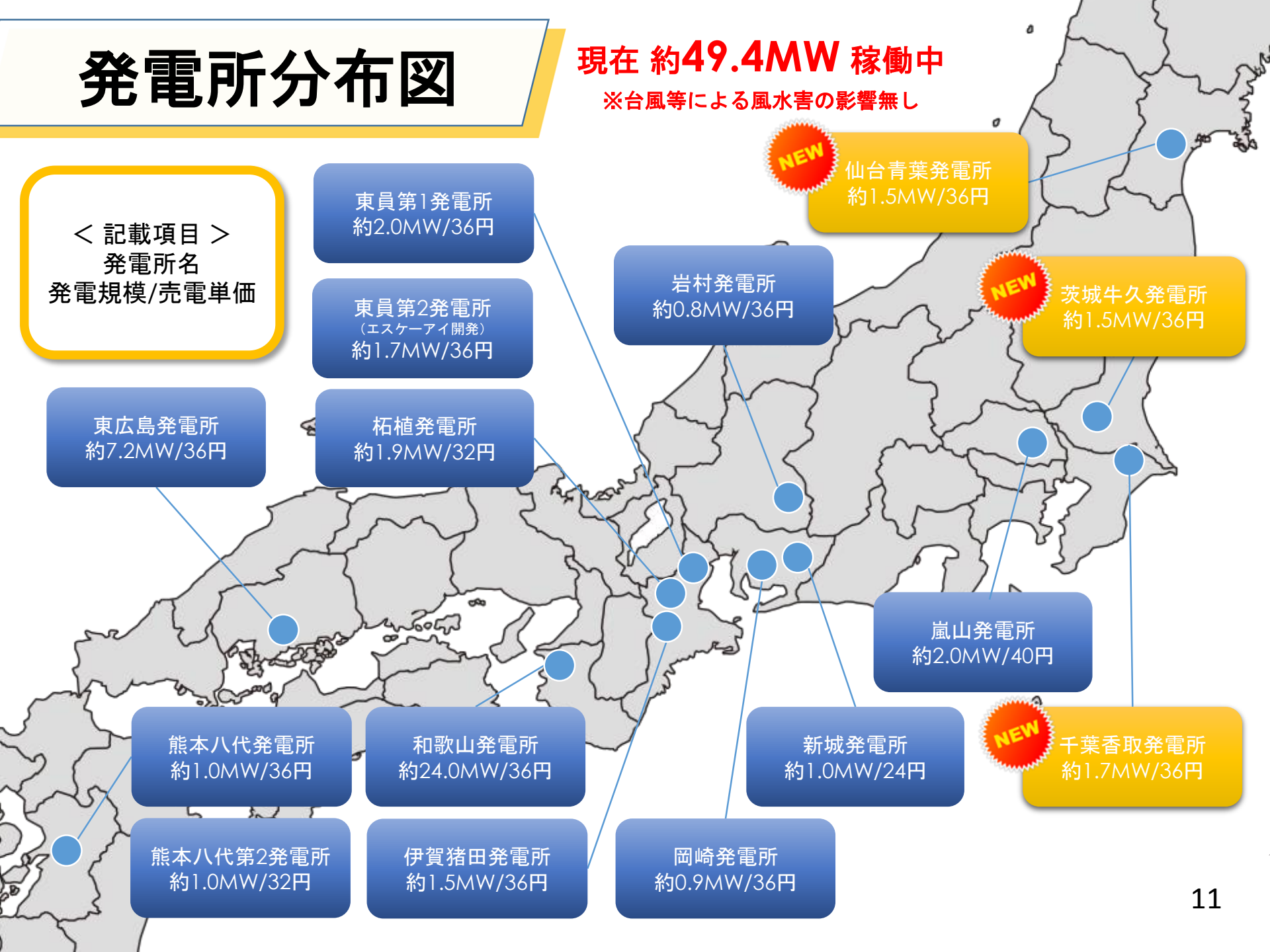
発電規模：約1.7MW
売電単価：36円

発電所分布図

現在 約49.4MW 稼働中

※台風等による風水害の影響無し

＜ 記載項目 ＞
発電所名
発電規模/売電単価

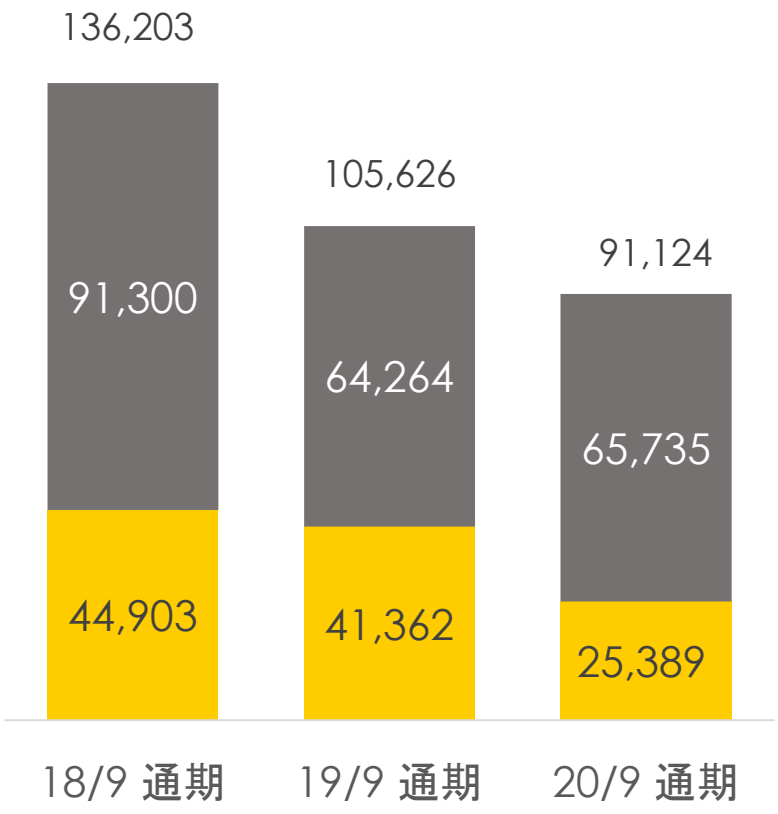


株式会社
エスケーアイ

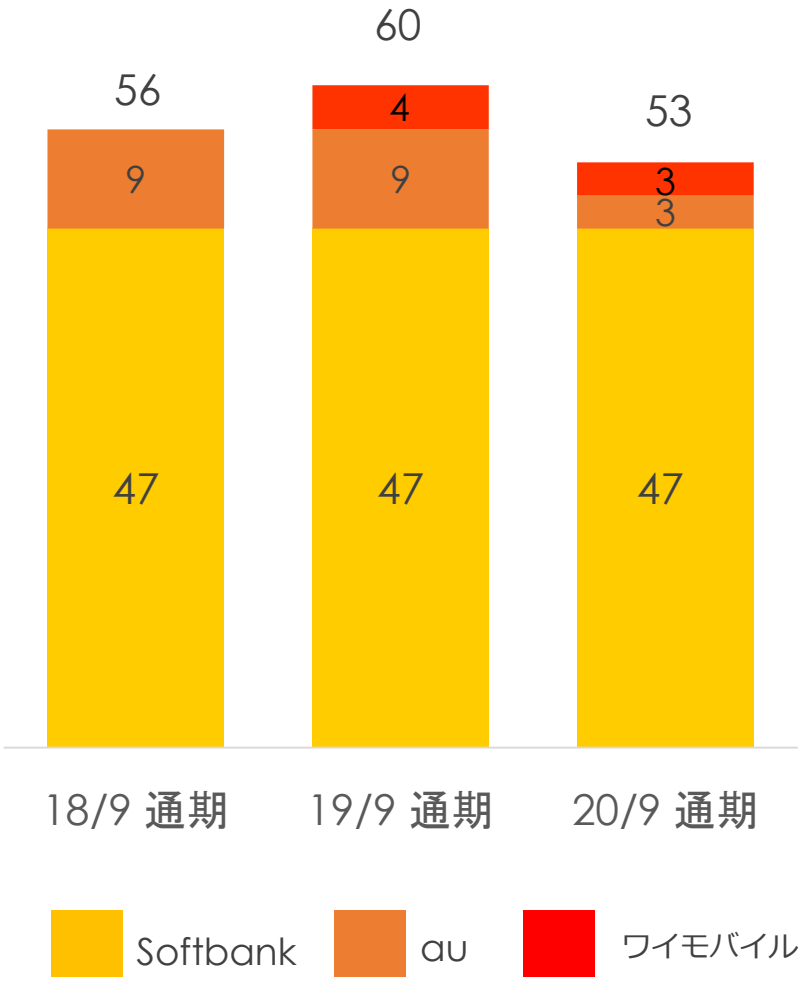
株式会社エスケーアイ

実績

販売台数 ※新規販売台数が大幅に減少



店舗数 ※auショップ減少



株式会社エスケーアイ

店舗状況①

Softbank 淵野辺店内

Softbank 吹上店内

【店内リニューアル】

2020年 6月28日　ソフトバンク淵野辺
2020年 6月28日　ソフトバンク一宮富士
2020年 6月27日　ソフトバンク町田金井
2020年 6月27日　ソフトバンク島田橋
2020年 6月21日　ソフトバンク吹上
2020年 6月21日　ソフトバンク桜美林東
2020年 6月20日　ソフトバンク当知
2020年 6月20日　ソフトバンクめじろ台
2020年 6月19日　ソフトバンクイオンモール木曽川
2020年 6月14日　ソフトバンク鴨居
2020年 6月13日　ソフトバンク小平
2020年 5月30日　ソフトバンク若葉台
2020年 5月30日　ソフトバンク国分寺北町
2020年 5月22日　ソフトバンク平塚田村

ソフトバンクショップ14店舗
什器入れ替えによる
リニューアルオープンを展開

株式会社 エスケーアイ

店舗状況②

Softbank 半田

Softbank 半田亀崎

【権利譲受】

2020年 7月 1日　ソフトバンク半田亀崎

【移転増床】

2020年 4月10日　ソフトバンク半田
2019年10月25日　ソフトバンク小牧郷中

※ソフトバンク半田とソフトバンク半田土井山を統合し大型店として移行

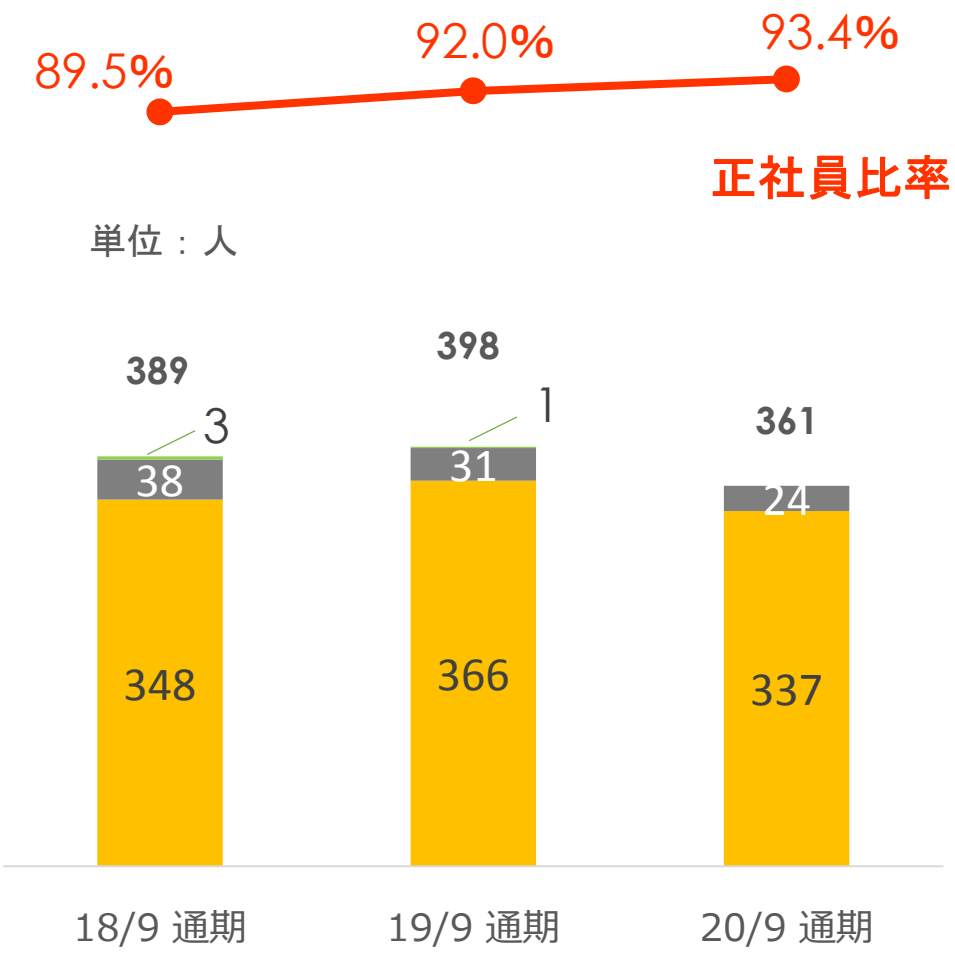
【閉店】

2020年 7月28日	Y!mobile御器所
2020年 3月15日	auつきみ野
2020年 3月15日	au東海名和
2020年 3月 8日	au豊田
2020年 2月24日	au東浦
2020年 2月24日	au寒川
2019年11月24日	au若葉台

※将来の採算性を勘案し閉店

株式会社エスケーアイ

従業員状況

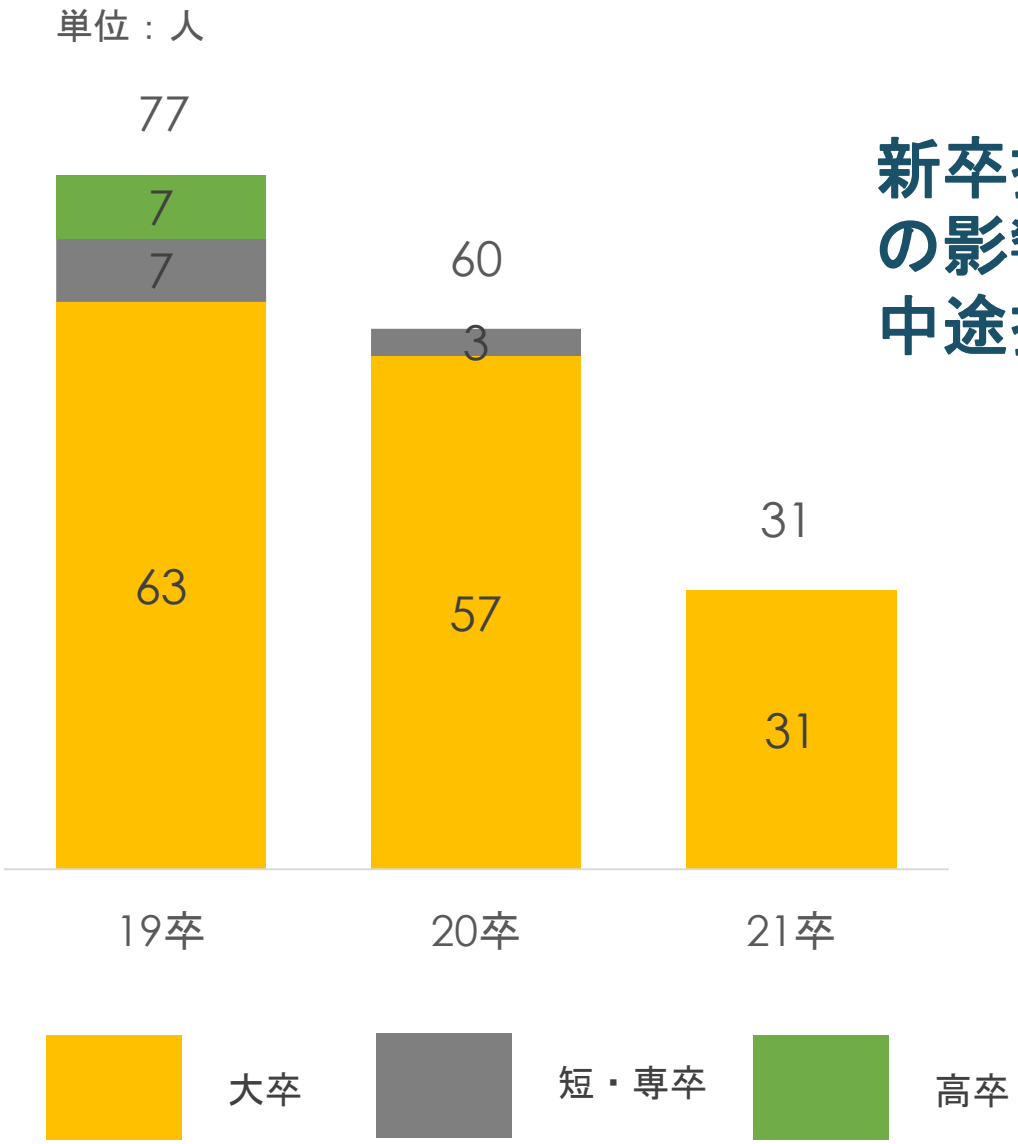


正社員比率

93.4%

※接客の提案力及び業務効率の向上

株式会社エスケーアイ 新卒内定者数



**新卒採用は新型コロナウイルスの影響を鑑みて、
中途採用を併用し効率よく展開**

株式会社エスケーアイ

今後の取り組み

主な取り組み

■コロナ禍におけるＣＳ向上の為の特別部隊を発足

■付属品販売（スマホケース等）の専任者を選定し販売促進部隊を発足

■オンラインによる会議・研修を行い、情報共有の迅速化や指示の強化

今後の取り組み

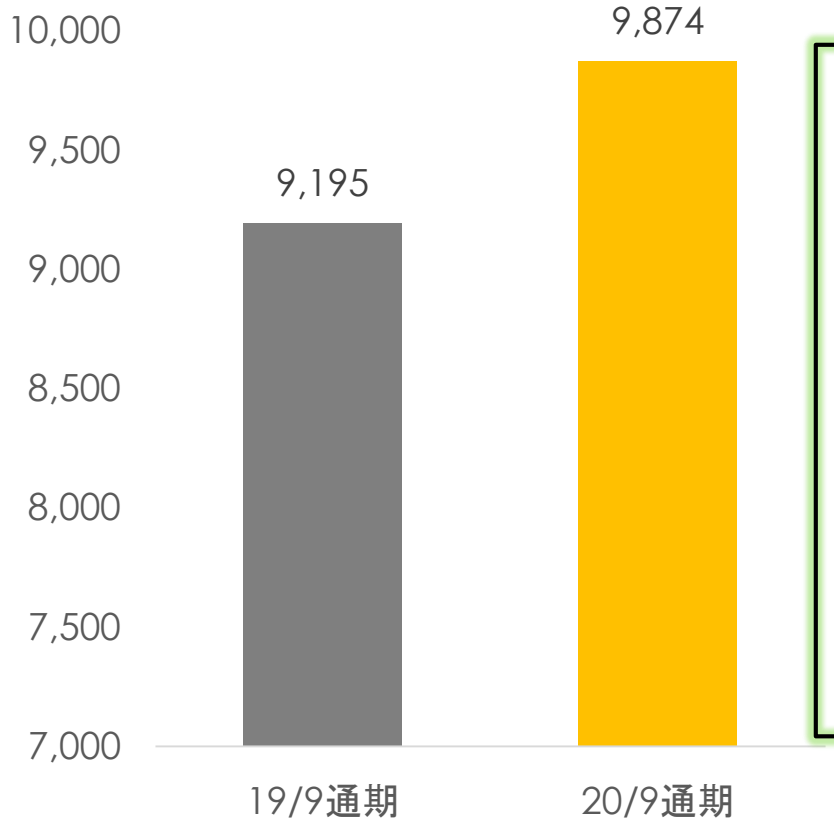
■販売管理システム等の導入による業務の効率化

■ドミナントによる店舗運営の効率化
（リニューアル、移転、増床及びスクラップ＆ビルド）

Central Partners

新契約獲得件数推移

単位：件



前年比 7.4%増

内的要素

各種サービスとチャネル展開

外的要素

新型コロナウイルス感染症
拡大の影響により
医療保険・生命保険のニーズが
高まった

アウトバンドサービス

セールスコール

・見込客の発掘
・新規購買客への引上げ

サンキューコール

・契約のお礼
・契約継続のための
コミュニケーション

DMコール

・ダイレクトメール
送付対象顧客への
アプローチ
・開封率、認識率の向上

契約継続促進コール

・契約更新のご案内
・契約内容見直し、
新しい保障のご提案

解約防止コール

・失効、解約予備軍顧客
への抑止
・解約希望理由の
ヒアリングと解決

未入金督促コール

・未入金内容のご案内
・お支払い用紙などの
送付案内
・入金の約束獲得

チャネルの多様化

通信販売

・47都道府県、全国への営業
・新規顧客の広域開拓

品質管理

・募集品質の監査
・申込み後の顧客フォロー

訪問販売

・地域密着型サービス
・契約者やその家族、知人など密接なアプローチ

取扱い保険

朝日生命

アフラック

メットライフ生命

富士生命

アクサ生命

あいおいニッセイ同和損保

生保・損保の事業拡大により
幅広い顧客層、多様化するニーズに対応

今後の取り組み

通信販売

訪問販売

＋

ＷＥＢ面談システムの導入

対面とリモート、2つの営業スタイルを合わせた
「ハイブリッド型」のサービスを提供
幅広いニーズに対応し、顧客満足度向上に取り組む

働きやすさへの取り組み

大垣本社	・はつらつ職場づくり宣言企業 ・新はつらつ職場づくり宣言	・岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進企業
東北支店	・あおもり健康アップ実践企業 ・あおもり働き方改革宣言企業	・あおもりイクボス宣言企業 ・あおもり働き方改革推進企業
新潟支店	・ハッピー・パートナー企業 ・新潟県「元気いきいき健康企業」	・イクメン応援宣言企業 ・にいがた子育て応援企業

女性活躍推進法に基づく「えるぼし」の認定

（2020年5月7日付）

女性が活躍しています

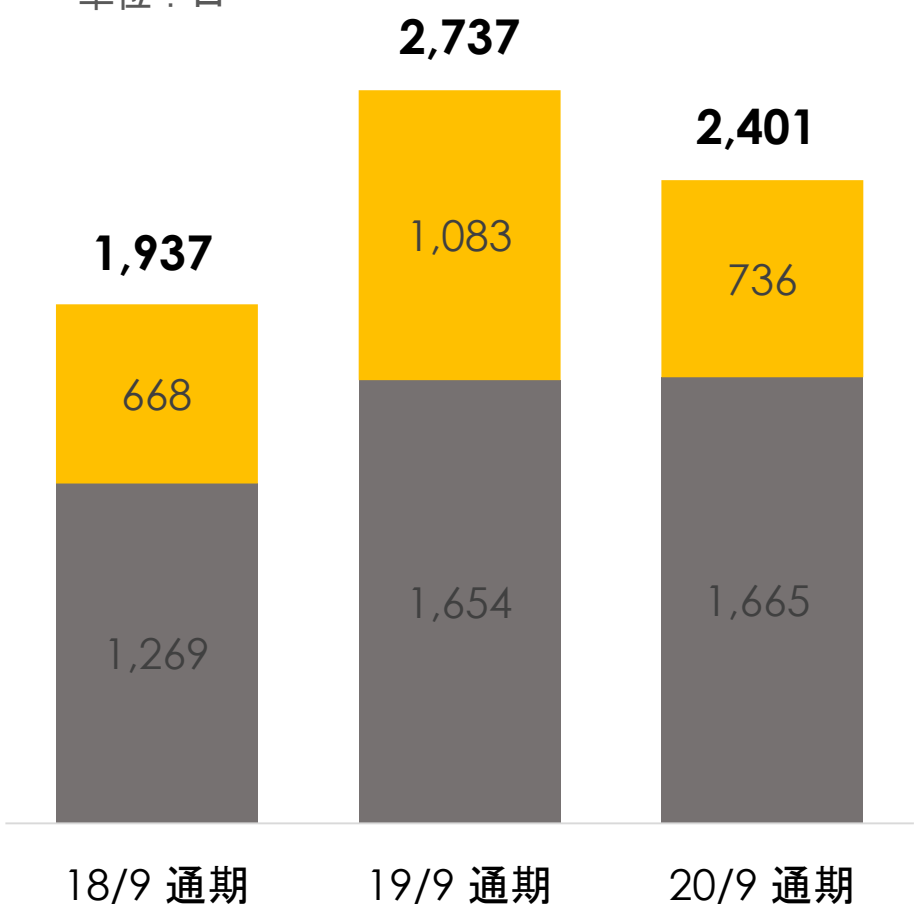
岐阜県労働局管内の
えるぼし認定企業は
合計７社目となり**西濃地域初**

エスケーアイマネージメント
株式会社

エスケーアイマネージメント株式会社

「ティアの会」会員獲得数

単位：口



前期比

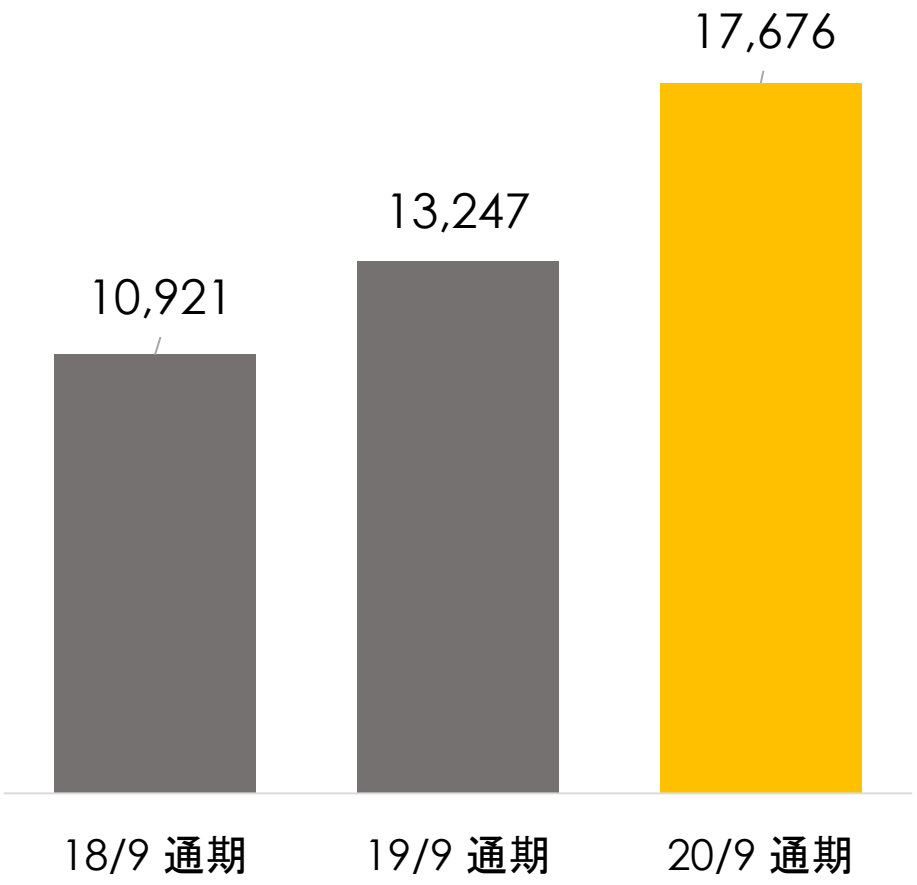
12.3%減

※新型コロナウイルスの影響により、
イベント実施での会員獲得活動を自粛した為
新規加入数が減少。

エスケーアイマネージメント株式会社

「ティアの会」累計会員数

単位：口



前期比

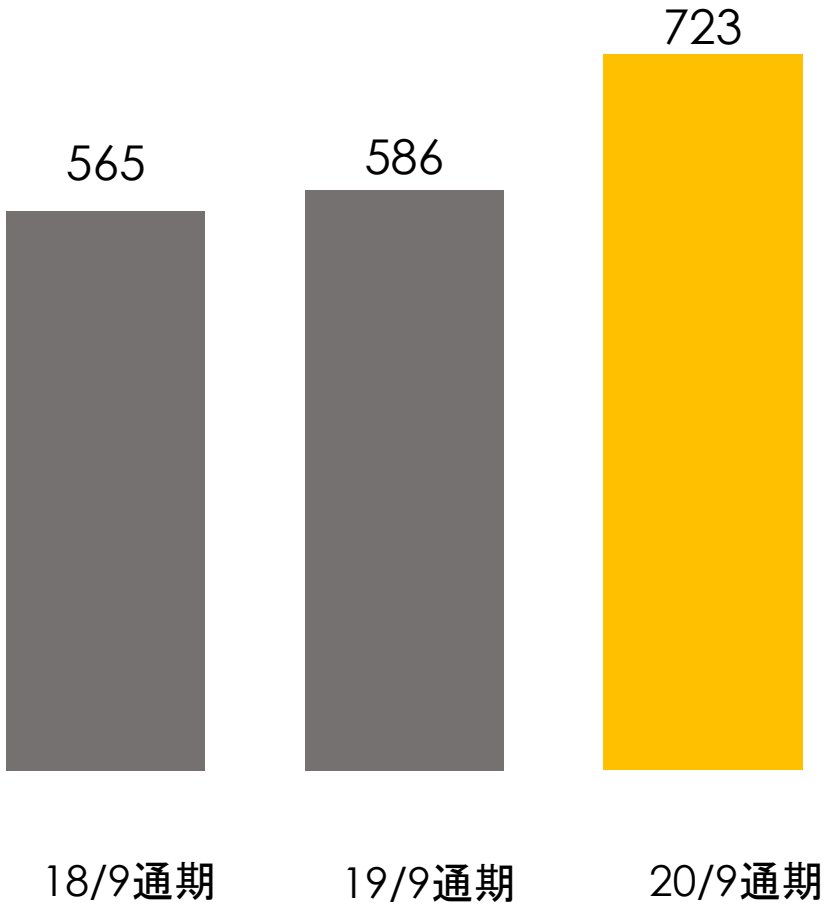
33.4%増

※事業譲受１会館及び新規オープン２会館による会員数増加。

エスケーアイマネージメント株式会社

葬儀件数

単位：件



前期比

23.4%増

※事業譲受１会館及び新規オープン２会館による葬儀件数増加。

エスケーアイマネージメント株式会社

オープン関連

2020年9月「ティア東海中央」OPEN
OPENイベント4日間で 480名集客・「ティアの会」会員獲得 109口の快挙

2020年7月に葬儀会館ティア西尾　新館ＯＰＥＮ

エスケーアイマネージメント株式会社

Web葬儀の導入

新型コロナウイルスの影響により
イベントによる集客や来館誘致が困難な為、
360°見渡せるオンライン葬儀を展開

新しいスタイルの葬儀を提案

エスケーアイ
フロンティア

ビジネスソリューション事業

「SKIでんき」と携帯電話等を法人市場へ販売

※「SKIでんき」とは株式会社ハルエネが提供し、
エスケーアイフロンティアが販売する新電力

＜新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う営業活動＞

外販営業活動
⇒テレマーケティング中心の営業活動により、
営業効率が向上し成果に繋がる

エスケーアイフロンティア

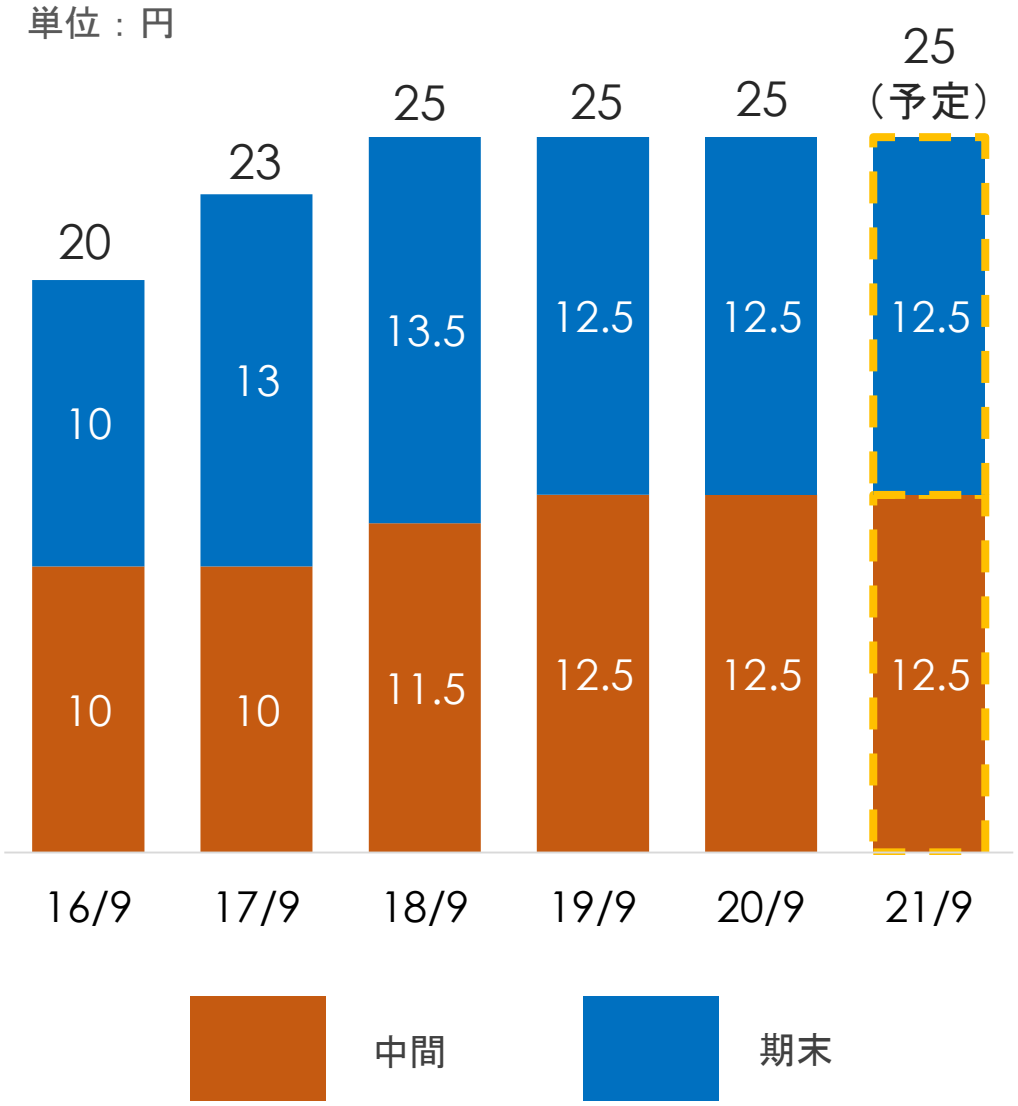
今後の取り組み

新型コロナウイルス感染拡大の影響で
収益が減少したため、
コスト削減を考える企業が増加している

多様な商材の取り扱いを検討し、
各企業のニーズに応えた営業活動を行う

通期の見通し

1株あたり配当額の推移



安定的な

高配当

株主優待制度

変更前
〔500株以上2,000株未満〕 ●優待券　1枚
〔2,000株以上5,000株未満〕 ●優待券　2枚
〔5,000株以上〕 ●優待券　5枚

【優待券】当社グループ直営店にて、携帯電話購入時に割引

変更後
〔500株以上〕 ●オリジナルカタログギフト 当社グループ関連地区の特産物を厳選したカタログギフト

※2019年9月30日現在の株主名簿に記載された株主様より、変更後の株主優待制度を適用します。

業績予想

単位：百万円

	20/9 実績	21/9 計画	増減比率	主因
売上高	15,314	15,988	+4.2%	モバイル事業は横ばい予想も、再生可能エネルギー事業・保険事業・葬祭事業等で増収を予想。
営業利益	1,504	1,222	△18.7%	再生可能エネルギー事業は前期取得の3ヶ所の発電所が寄与する反面、通信事業者に対する環境は厳しく、モバイル事業は大幅な減益を予想せざるを得ない。
経常利益	1,337	1,127	△15.7%	同　上
親会社株主に帰属する当期純利益	770	587	△23.8%	上記要因の他、当社の100%子会社以外（合併会社）での経常利益割合が上昇。 （経常利益対比1.0%→7.0%）

業績予想（会社別）

単位：百万円

売上高	20/9 実績	21/9 計画	増減比率	主因
サカイホールディングス	2,456	2,815	+14.6%	前期6月取得の3発電所の通期での稼動と子会社からの配当金の増加。
エスケーアイ	11,082	10,922	△1.4%	通信事業を取り巻く環境を勘案し、ほぼ前期並で予想。
セントラルパートナーズ	1,000	1,191	+19.1%	前期の第4四半期以降、成約率・継続率とも順調に推移。
エスケーアイマネージメント	821	1,013	+23.4%	前期新設・取得した葬儀会館の業績が順調に推移。
エスケーアイ開発	150	144	△4.0%	新型コロナウイルス感染症の影響により立体駐車場の稼働率を勘案。
エスケーアイフロンティア	132	391	+196.2%	各企業のコスト削減意識の向上による、営業展開への追風を予測。

業績予想（会社別）

単位：百万円

営業利益	20/9 実績	21/9 計画	増減比率	主因
サカイホールディングス	691	829	+20.0%	売上高の要因と同様。
エスケーアイ	894	464	△48.1%	店舗評価等は高レベルを維持するも、通信業界を取り巻く環境が厳しく支援金等の減少を予想。
セントラルパートナーズ	0	51	—	売上高の要因と同様。
エスケーアイマネージメント	△0	36	—	同　上
エスケーアイ開発	36	13	△63.9%	同　上
エスケーアイフロンティア	11	29	+163.6%	営業の効率化が図れており利益率の向上を予測。
調整額	△128	△200	—	–

※ 本業績予想は各社の事業計画における営業利益の比較となっており、「20/9実績」は P8 と異なります。

将来の見通しに関する注意事項

本資料に記載されている計画、戦略、予測のうち、歴史的事実でないものについては、作成時点で入手可能な情報に基づき、当社経営陣が判断したものとなります。

これらは、経済環境、市場動向などの変化により、大きく変動する可能性がありますので、その旨、ご了承願います。

サカイホールディングス